

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

## 資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育活動](#) | [たばねの知恵](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[組織活動](#)
[組織運営と法律](#)
[労働安全衛生](#)
[経営対策活動](#)
[教育・宣伝活動](#)
[労働時間をめぐる諸問題](#)
[教育活動](#)
[選挙活動](#)
[組合組織（公務員）](#)
[教育カリキュラム](#)
[▶ キーワード検索はこちら](#)

### たばねの知恵

#### 私達が忘れつつあるものへの警鐘

毛利元就は、一族の結束を三人の子供に託しました。「三本の矢」の教えです。一本の矢は簡単に折れますが、三本まとめ重ねると簡単には折れない。子供に結束する意味を、協力する力の偉大さを例えて説きました。

ところで、三本の矢を単純に束ねて曲げると、一本のままを曲げる時の何倍の強さが生まれるか。当然三倍です。それでは、曲げに対して最も効果的に束ねると何倍の強さが生まれるか。なかなか難しい問題ですが、一本のままを曲げる時の「3.5倍」の強さが得られると言います。（ここで重要なことは、最も効果的に束ねるといふことであるが、興味のある方は後で述べる錦帯橋の構造を見ていただきたい。）

わずか三倍の材料で、約3.5倍の効果を得られる、何か魔法のようではありますが、これが「たばねの力」であり、人間の知恵です。

岩国の「錦帯橋」は木造では世界一のアーチ橋です。このアーチの部分実は「たばねの知恵」から出来上がっています。

もっとも三本ではなく、三本から六本の角材を効果的に束ねて造られています。この結果、元の角材に比べると最大では約200倍の強度になっていると言われます。

錦帯橋の美しさの陰に潜む「たばねの知恵」は、我々に何かを物語っているようです。

そうです、古来「三人よれば文殊の知恵」と言われます。

連帯・団結するとは、この「たばねの知恵」を発揮することです。

そのためには、組合員同士の係わり、組合員と組合（リーダー）の係わり、関係がなければ「たばねの知恵」は生まれません。

「関係・絆」を築き強めるには、コミュニケーションによる人間関係の深化による信頼を図らなければなりません。

時代がどう進化するかが、人間同士の関係強化はコミュニケーション、しかも双方向のコミュニケーション以外にありません。

労働組合の活動の原点は職場です。その職場活動は実はコミュニケーションによる関係強化から出発します。豊かさの中で忘れつつある「人間関係やつながり、人間らしいところの部分」を、三本の矢・錦帯橋は私達に、何か忘れてはいませんか、語りかけているようです。

中国新聞（1993.7月）から

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

### Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.